

初期の消防自動車やポンプ車を描く

— イギリスから4種の切手がお目見え! —

平岩道夫 (切手評論家)

世界広し——とはいえ、いざ“消防”にちなむ切手ということになると、なぜか意外に少ないのに驚かされる。

ご存じの向きも少なくないだろうが、世界最初の切手を発行したのはイギリスで、1840年5月6日のことだった。(正確に言えば発行日は5月1日、ただし使用開始は5月6日)。

当時イギリスを治めていた、ビクトリア女王の横顔を描いた、1ペニー切手がそれだ。

そのみごとな美しいできばえは、148年を過ぎた現在でも“世界でもっとも古い切手”としての貫録を誇っている。

この切手は、黒一色で印刷されているため、“ブラック・ペニー”とか“ペニー・ブラック”といった愛称で呼ばれており、世界中の切手マニアの間でも“スイエンのマト”となっているのは、周知の事実。

ところで、そのイギリスに実は、ズバリ“消防200年”を記念した4種の切手が発行されていたのだ。

1974年4月24日にお目見えしたもので、4種とも初期の頃、イギリスで大活躍した消防自動車やポンプ車を描いた変わりダネ切手。いずれも多色刷りの美しい切手で、切手マニアの間でも人気上々——。

ここに紹介した写真の切手がそれだが、描かれている図案について、もう少し詳し



写真1



写真2



写真3



写真4

く説明してみると——

▷ 3½ P = 消防自動車第1号(1904年) = 写真①

▷ 5½ P = 消防ポンプ車(1863年) = 写真②

▷ 8 P = 消防蒸気自動車第1号(1830年) = 写真③

▷ 10 P = 消防ポンプ車(1766年) = 写真④

さて、注意深いかたならお気づきかと思うが、この4種の切手には、どこにも“国名”が見当たらない。だからといって、決してニセ切手ではないので、念のため。

イギリスは世界で初めて切手を発行した——というウヌボレ? からか、これまでイギリスで発行された切手には、国名が記されていない。そのかわり切手の片隅にその時代の女王または国王の肖像が描かれている。つまり、この4種の切手にも、その例にもれず、右上に“エリザベス女王”の肖像がシルエットとなって描かれているのである。